

さいたま市行政デジタル化計画



のびのび
シティ

さいたま市

はじめに

新型コロナウイルス感染症の拡大は我々の生活を大きく一変させ、その脅威は現在も予断を許さない状況です。このコロナ禍を契機に、国、地方公共団体を含めた行政全体のデジタル化の遅れが強く認識されました。

政府においては、ICT施策を強力に推進すべく、デジタル庁新設に向けての作業が急ピッチで進められ、併せて、行政手続きのデジタル化に向けての取組が進められています。

本市におきましても、テレワーク等の感染拡大防止に資するICT施策に取り組んできたところですが、この取組をより一層加速させる必要があります。



このたび、「第四次さいたま市情報化計画（平成27年3月策定）」の計画期間が終了することに伴い、これまでの情報化計画を承継しつつ、急速な社会情勢の変化に対応し、行政のデジタル化を推進することを目的として、「さいたま市行政デジタル化計画」を策定いたしました。

本計画では、行政サービス、行政事務、災害対策など、本市が関係するあらゆる場面においてICTを活用し、市民の皆様が今までよりも高いレベルで快適かつ安全・安心な生活が送れる都市を目指す“上質な生活都市 さいたま市”を基本理念として掲げております。

ICTの進展と新型コロナウイルス感染症をはじめとする社会情勢の変化に対応するため、「窓口手続きのオンライン化」「ICTによる業務効率化・働き方改革」「データ活用・スマートシティ推進」の施策について、特に重点を置いて実施してまいります。本計画を推進することにより、市民の皆様が住んでいることを誇りに感じるまちを実現してまいりますので、一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、計画の策定にあたり、貴重なご意見・ご提言をいただきました、さいたま市情報化計画評議会委員の皆様や市民の皆様に心からお礼を申し上げます。

令和3年3月

さいたま市長 清水 勇人

目次

第1章　さいたま市行政デジタル化計画の概要	1
1節　計画策定の趣旨	2
2節　計画の基本方針	3
2-1　基本理念「上質な生活都市さいたま市」	3
2-2　基本方針	4
3節　計画期間	6
第2章　さいたま市を取り巻く環境	7
1節　さいたま市を取り巻く外部環境	8
1-1　社会情勢の変化と新型コロナウイルス感染症の影響	8
1-2　ICTの発展	10
1-3　国の動向	13
1-4　県の動向	16
2節　さいたま市におけるデジタル化の現状と課題	18
2-1　これまでの情報化推進の取組	18
2-2　情報化推進の中で明らかとなった課題	21
2-3　これまでの情報システム最適化の取組	22
2-4　市民ニーズの動向	24
2-5　本市における新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応	28
第3章　デジタル化における課題と解決に向けた方向性	29
1節　課題と解決の方向性	30
1-1　行政サービスにおける課題と解決の方向性	30
1-2　内部事務における課題と解決の方向性	31
1-3　災害対策における課題と解決の方向性	31
1-4　生活環境の整備における課題と解決の方向性	31
2節　重点施策	33
2-1　重点施策① 窓口手続きのオンライン化（方向性①及び③）	33
2-2　重点施策② ICTによる業務効率化・働き方改革（方向性②）	34
2-3　重点施策③ データ活用・スマートシティ推進（方向性④）	34
3節　施策体系	35
第4章　ICT施策の概要	36
1節　行政手続におけるデジタル化に係る取組（オンライン原則）	37
2節　働き方の見直しに資するシステム導入の取組	38
3節　データ活用の推進に係る取組（さいたまシティスタート）	40
4節　市民サービス向上に係る取組	42
5節　官民データの容易な利用等に係る取組（オープンデータ）	43

6 節 個人番号カード（マイナンバーカード）の普及及び活用に係る取組	44
7 節 利用の機会等の格差の是正に係る取組（デジタルデバイド対策等）	45
8 節 情報システムに係る規格の整備及び互換性の確保等による取組 （標準化、デジタル化、システム改革、BPR）	47
9 節 災害対策強化に係る取組	49
10 節 情報発信の充実やコミュニケーション強化に係る取組	50
11 節 情報セキュリティの強化に係る取組	51
第5章 行政デジタル化計画の推進	52
1 節 計画策定・推進組織、体制、進行管理	53
1 - 1 計画策定・推進組織	53
1 - 2 計画策定体制	55
1 - 3 計画推進における進行管理の概要	56
1 - 4 計画推進体制	57
1 - 5 計画推進における年間スケジュール	58
2 節 ICT 施策推進のための人材育成	59
巻末資料	60